

7/30 (火)

13:30~15:00

「岩手県こころのケア
センターの取組み」

酒井 明夫

医学部神経精神科学講座 教授
岩手県こころのケアセンター センター長
いわてこどもケアセンター センター長

7/31 (水)

10:20~11:50

「失うことと生きること
~子どもの悲しみをみつめて~」

八木 淳子

医学部神経精神科学講座 講師
いわてこどもケアセンター 副センター長

7/31 (水)

13:30~15:00

「歯周病で歯を失わないために
~お口の復興とストレス~」

八重柏 隆

歯学部歯科保存学講座(歯周療法学分野) 教授

平成25年度
第34回

岩手医科大学 市民公開講座

~「復興」と「こころのケア」~

期間：平成25年7月30日(火)~8月2日(金) / 会場：岩手医科大学矢巾キャンパス 東1-A 講義室

開講式

7/30 (火)

13:10~13:25

閉講式

8/2 (金)

12:00~12:10



主催：岩手医科大学
共催：矢巾町
矢巾町教育委員会

受講料無料

どの講座も自由に受講できます。
1日だけの受講、
午前・午後のみ受講も
可能です。
(※事前のお申し込みが必要です)

申込締切：7/23 (火)

8/1 (木)

10:20~11:50

「活用していますか？
お薬手帳！
~災害時に備えるためにも~」

工藤 賢三

薬学部臨床薬剤学講座 教授

8/1 (木)

13:30~15:00

「かかりつけ医と
専門医をつなぐ
~道具としての電子カルテと
インターネット~」

小山 耕太郎

医学部小児科学講座 教授

8/2 (金)

10:20~11:50

「東日本大震災・
大津波での災害医療
~岩手県・岩手医科大学の
対応と今後の取組み~」

眞瀬 智彦

医学部災害医学講座 教授

※申込書は大学ホームページからもダウンロードできます⇒ <http://www.iwate-med.ac.jp/>

【定員】各講座 200名程度

【申込締切】平成25年7月23日(火)

※定員に達した場合、締切前でもお断りする
場合があります

【申込方法】Fax または郵送で受講申込書をお送りください

【申込先】岩手医科大学矢巾キャンパス教務課

〒028-3694 紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1

Tel 019 (651) 5111 (代表) 内線 5008

Fax 019 (698) 1826

後援：岩手県教育委員会、盛岡市・盛岡市教育委員会、岩手医科大学主陵会、
朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、
河北新報社盛岡総局、岩手日報社、盛岡タイムス社、NHK 盛岡放送局、
IBC 岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手

2年前の3月、私たちはそれまでには経験したことがない強いストレスを受けました。そのストレスは私たちの「こころ」と「身体」に大きな影響を及ぼすとともに、いざという時に何が大切かを考え直す機会ともなりました。

本年度の市民講座では、例年開講している「健康講座」と「教養講座」をひとまとめにし、こころと身体の復興を考えてみたいと思います。皆さんも一緒にいかがでしょうか。

岩手医科大学共通教育センター教務委員会 特別講義・公開講座部会長 松政 正俊

■開講式 7月30日(火)13:10~13:25

日時	講座タイトル・講師	内容
7月30日(火) 13:30~15:00	岩手県こころのケアセンターの取組み 講師:酒井 明夫 医学部神経精神科学講座 教授 岩手県こころのケアセンター センター長 いわてこどもケアセンター センター長	震災後、岩手県からの委託事業として岩手医科大学に「岩手県こころのケアセンター」が設置されました。盛岡の中央センター、久慈、宮古、釜石、大船渡の地域センターの活動内容を紹介します。
7月31日(水) 10:20~11:50	失うことと生きること~子どもの悲しみをみつめて~ 講師:八木 淳子 医学部神経精神科学講座 講師 いわてこどもケアセンター 副センター長	東日本大震災津波によって、多くの子どもたちが親や兄弟姉妹、友達、ペット、学校、家、慣れ親しんだ遊び場や大好きなおもちゃなど、大切なものを失いました。幼い子どもは親の死をどのように受け止め、理解するのでしょうか。子どもたちが喪失の痛みや傷つきを乗り越え、健やかな人生を歩んでゆくために、私たち大人にできることはどんなことでしょうか。子どもの喪失体験と心のケアについて、岩手県でのとりくみを交えながらお話しします。
7月31日(水) 13:30~15:00	歯周病で歯を失わないために ~お口の復興とストレス~ 講師:八重柏 隆 歯学部歯科保存学講座(歯周療法学分野) 教授	歯を失う主な原因は歯周病です。歯周病で歯を失わないようにすることは健康維持にとっても大切です。歯周病で破壊されたお口の復興に必要なことや東日本大震災・大津波に伴うストレスのお口へ関与、歯周病と全身との関係等について歯周病専門医の立場からお話したいと思います。
8月1日(木) 10:20~11:50	活用していますか?お薬手帳! ~災害時に備えるためにも~ 講師:工藤 賢三 薬学部臨床薬剤学講座 教授	お薬手帳は、いつ、どこで、どんなお薬を処方してもらったかを記録しておく手帳のことです。複数の医療機関を受診する時や、引っ越した時など、お薬手帳を見せるだけで、あなたのお薬のことをわかってもらえます。震災時にはこのお薬手帳が役立ちました。お薬手帳の活用の仕方とお薬との上手な付き合い方についてお話しします。
8月1日(木) 13:30~15:00	かかりつけ医と専門医をつなぐ ~道具としての電子カルテとインターネット~ 講師:小山 耕太郎 医学部小児科学講座 教授	東日本大震災の際には、長年の病歴や調剤情報が失われ、医療チームは限られた情報のみで診療せざるを得ませんでした。かかりつけ医と専門医をつなぎ、医療情報を共有・保全するための、電子カルテやインターネット等を利用した仕組みについて考えます。
8月2日(金) 10:20~11:50	東日本大震災・大津波での災害医療 ~岩手県・岩手医科大学の対応と今後の取組み~ 講師:眞瀬 智彦 医学部災害医学講座 教授	災害医療について説明し、一昨年の東日本大震災・大津波発災後の災害医療を岩手県としてまた岩手医科大学として行ってきたことを振り返ります。今年4月に落成した災害時地域医療支援教育センターを中心に今後の災害医療への取組みを紹介します。

■閉講式 8月2日(金)12:00~12:10

※どの講座も自由に受講できます。1日だけの受講、午前・午後のみのお受講も可能です。

○アクセス

- ・JR矢幅駅より徒歩で約30分。(1.4km)
- ・自家用車でお越しの際は、矢巾キャンパス内の駐車場をご利用ください。(下図参照)

